

## 第 30 回山形県作業療法学会 演題プログラム

### 【身体障害領域 1】

○立位での洗顔動作の獲得を目指した一症例

日本海酒田リハビリテーション病院 佐藤 ゆかり

○自助具使用により下衣着衣動作を獲得し、自信を取り戻した一症例～在宅生活の継続に向けた関わり～

篠田総合病院 佐藤 克

○排泄動作獲得に向けて多職種と連携し、自宅退院に繋がった症例

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院 高橋 翔吾

○ストッキング着脱動作自立に向けたアプローチ

三友堂リハビリテーションセンター 鈴木 政徳

○高次脳機能障害を呈する症例への更衣の取り組み

鶴岡協立リハビリテーション病院 高橋 夏海

○失行症状に対して食事動作から介入を行った症例

三友堂リハビリテーションセンター 長谷川 黎

### 【身体障害領域 2】

○糖尿病により右下腿切断した症例への自動車運転再開にむけたアプローチの報告

～義足操作でのドライブシミュレーターの実施と公安委員会から得た情報を参考に～

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院 今野 香里

○左上肢機能と左半側空間無視症状へ介入し自動車運転再開可能となった症例

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院 伊藤 瑞季

○回復期病棟の脳卒中患者における入院から 1 ヶ月後の認知機能の改善度と退院時 ADL との関係

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院 佐藤 聖良

○手指伸筋腱損傷後療法の検討

山形済生病院 石山 智也

○体幹へのアプローチと共に上肢機能の向上を図った症例

鶴岡協立リハビリテーション病院 畠中 茉悠子

○日常生活における麻痺側上肢の参加に焦点を当てた症例

鶴岡協立リハビリテーション病院 有川 文乃

### 【身体障害領域 3】

○くも膜下出血により記憶障害を呈した症例 ～スケジュール管理に着目して～

三友堂リハビリテーションセンター 大河原 有紗

○地域包括ケア病床から回復期病院へ転院した事例 ～目標共有による ADL の獲得を目指して～

公立置賜南陽病院 保科 瑞貴

○自己の内省を促し現状の課題を整理したことで協働的な目標設定が可能になった脳卒中症例～COPM の活用～

山形済生病院 荒木 琳

○快刺激を利用し離床時間拡大に繋がった症例 成人脳性麻痺者との関わりから学んだこと

鶴岡協立リハビリテーション病院 川瀬 英美

○「家族に会いたい」スピリチュアルペインの強かったがん患者への関わり～最期まで本人の思いを繋ぐために～

山形ロイヤル病院 伊藤 香美

○環境設定と意欲向上への介入 ～消極的な発言や不定愁訴から離床に難渋した症例～

山形ロイヤル病院 草刈 咲保

## 【老年期領域】

○維持期のパーキンソン病症例に対するアプローチ ～転倒リスクの改善と今後の生活について～

特別養護老人ホーム グランパ・グランマ 皆本 陽日

○抑うつ症状を呈した認知症患者へ背景因子を分析し介入を試みた一事例

～病前の重要な作業体験機会を作業療法場面へ導入した関り～

篠田総合病院 大川 洋平

○多職種連携により BPSD が落ち着き、穏やかに過ごせるようになった症例

～環境の変化に伴う BPSD を呈した症例に対してチームで介入することがもたらす変化～

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院 齋藤 晴香

○環境が変わることで BPSD が出現していた事例 環境設定や関わりを通じた介入の効果

篠田総合病院 山崎 清花

## 【発達領域】

○低酸素性虚血性脳症後遺症の軽度四肢麻痺児の上肢機能への介入

～利き手の把持能力向上及び、両手の協調動作の改善に伴う ADL 動作への取り組みの変化について～

合同会社リハサポート アーチ 大山 華穂

○手指の不器用さがみられる自閉症スペクトラム症児のリコーダーの習得

合同会社リハサポート アーチ 大場 なつみ

## 【研究・報告】

○対面が困難な状況下での介護予防の取り組み～デジタルを活用した「通いの場」モデル事業を通して～

最上町立最上病院 高山 悠二

○医療系学生を対象にしたクロノタイプ別による睡眠の質の特徴

山形県立保健医療大学 佐藤 寿晃

○WEB で復活！コロナ禍における高校生対象普及・啓発事業の報告

介護老人保健施設 新庄薬師園 三原 裕子